臨床研究の実施に関する情報公開

小倉記念病院では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情		
	報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ		
	先までご連絡ください。		
研究課題名	内視鏡下脳内血腫除去術の血腫除去率に関連する因子の検討		
研究期間	所属機関長の許可日(2023年6月)から2025年3月		
対象者	2017年1月から2022年12月の6年間で当院脳神経外科にて内		
	視鏡下脳内血腫除去術に対し入院治療を行った患者さんを対象		
	にしています。		
当該研究の意義・目的	脳内出血に対する低侵襲治療として、内視鏡下脳内血腫除去術		
	が普及しており、その安全性と有効性が報告されています。一方		
	で、開頭手術に比べ、限られた視野や手術器具で行うため、止血		
	に難渋するなど、時に血腫除去が困難な場合があります。しか		
	し、血腫除去率に関連したリスク因子についての研究は、これま		
	でほとんどありませんでした。本研究の目的は、脳内出血に対す		
	る内視鏡下手術において、血腫除去率に関連する因子について		
	検討することです。		
方法および研究で利 用する試料・情報につ いて	①対象となる患者さんの診療録 (カルテ) から次の情報を調査し		
	ます。		
	・背景因子(年齢、性別、BMI、既往歴、等)		
	・来院時所見(血圧、意識状態、瞳孔所見、等)		
	・血液検査結果(ヘモグロビン値、血小板数、血糖、等)		
	・頭部 CT (出血部位、出血量、脳室内出血の有無、等)		
	・内服薬		
	・発症から手術までの時間		
	・麻酔方法		
	・開頭手術移行の有無		
	• 退院時転帰 等		
	②各患者さんに識別番号を割り付けて仮名加工情報を作成いた		
	します。収集した情報を記載した調査票にはこの識別番号を用		
	います。患者さんとこの番号を結び付ける対照表は、当院内で厳		
	重に保管し、他施設へは提供しません。		
	③各共同研究機関で得た情報は、研究代表機関である静岡県立		
	総合病院で収集されます。		

	<提供方法>			
	☑ 郵送 ☑ メール送信			
	□ホームページ上の指定フォームへの入力			
	□その他()			
個人情報の開示に係	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談くだ			
る手続き	さい。			
	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能で			
資料の閲覧について	あると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての			
	資料をご覧いただくことができます。			
研究代表者	静岡県立総合病院 脳神	申経外科	宮腰 明典	
共同研究者	国立循環器病研究センター 脳神	申経外科	武内 就	
	倉敷中央病院 脳神経外科・朋	凶卒中科	沈 正樹	
	神戸市立医療センター中央市民病院 脳神	申経外科	太田 剛史	
	天理よろづ相談所病院 脳神	申経外科	谷 正一	
	桂病院	申経外科	中久木 卓也	
	松原徳州会病院	申経外科	辻 芳仁	
	小倉記念病院	申経外科	波多野 武人	
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございました			
	ら下記へご連絡ください。			
	小倉記念病院 脳神経外科 宮田武			
	093-511-2000(代表)			